

2011年11月29日(火)15:30～16:30
衆議院第一議員会館B1F 第3会議室

民主党 内閣部門 統合型リゾート(IR)・カジノWT 次第

司会: 糸川正晃事務局長

1. 開会挨拶

田村謙治 WT 座長

2. 「マカオの事例紹介」

「カジノ合法化が日本を救う～災害復興とカジノ」

木曾 崇 氏 国際カジノ研究所 所長

3. その他

<次回開催予定> 12月2日(金) 13:00～14:00 於 衆議院第二議員会館 B1F 第2会議室
「カジノ・マーケティングと地域活性化戦略」 大阪商業大学学長 谷岡一郎氏

統合型リゾート（IR）・カジノ検討WTの設置について（報告）

内閣部門会議座長 田村謙治

1. 目的

国際観光客を誘致する観点から、公営競技等に対して適用除外となっている賭博罪について、民間事業者がいわゆるカジノを運営する場合においても適用除外とする方策について検討する。

具体的には、11月8日の政調役員会において政調幹部会より内閣部門に付託された議員立法「特定複合観光施設区域の整備の推進に関する法律案」（以下、同法案という。）について、賛否や修正の要否（当面はカジノ利用者を外国人に限定するという方策等）を含めて検討する。

なお、本政策課題については、政府の行政刷新会議規制・制度改革に関する分科会においても「民間事業者によるカジノ運営の解禁」として取り上げられるとともに、超党派の「国際観光産業振興議員連盟」（略称：IR議連。古賀一成会長）においても同法案の検討が進められてきたところ。並行して自民党の内閣部会においても、同法案について検討されるものと承知している。

※ IR：Integrated Resort の略。統合型リゾートと訳される。ビジネス、コンベンション、レジャー、カジノなどを包括的に含む施設をいい、民間による投融資を活性化し、民主導の地域再開発を実現することを目的とする。

2. 開催頻度・目標

週に1～2回程度開催し、今国会（第179回国会）中に一定の結論を得ることを目標とする。

3. 役員構成

顧問 小沢鋭仁（IR議連幹事長）、櫻井充（政調会長代理）、
羽田雄一郎（参議院国対委員長）、三井辨雄（政調会長代理）、
鈴木克昌（筆頭副幹事長）、松崎哲久（国土交通部門会議座長）
座長 田村謙治（内閣部門会議座長）
副座長 大谷信盛（副幹事長）、黒岩宇洋（法務委員会筆頭理事）
事務局長 糸川正晃
事務局次長 向山好一
幹事 今井雅人、木内孝胤、中後淳、岡田康裕、三村和也、柴橋正直、
藤末健三、安井美沙子